



*Nippon Professional Baseball Organization*

MITA BELLJU BLDG.11F

5-36-7, SHIBA, MINATO-KU, TOKYO 108-0014 JAPAN

T: +81-3-6400-1189 F: +81-3-6400-1190 Hp: www.npb.or.jp



2015年5月13日  
セントラル野球連盟  
パシフィック野球連盟  
スカパーJSAT株式会社

### 3・4月度「スカパー！サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の3・4月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金 30 万円が贈られます。

#### ～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

**平田 良介**  
(中日ドラゴンズ)  
初受賞

平田選手は、4月15日(水)ナゴヤドームで行われた対阪神タイガース5回戦、1対1で迎えた9回裏、二死走者二塁の場面で、右越えのサヨナラ二塁打を放ちました。

前日まで2試合連続でサヨナラ勝ちを収めていた中日は、この一打により、3試合連続(プロ野球最多タイ・14度目)のサヨナラ勝ちとなりました。併せて、月間5度目のサヨナラ勝ち(リーグ最多タイ・3度目)でもあり、記録づくめの一打となりました。

#### ～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

**松田 宣浩**  
(福岡ソフトバンクホークス)  
2度目

松田選手は、4月2日(木)福岡ヤフオク!ドームで行われた対オリックス3回戦、4対4の同点で迎えた延長10回裏、一死走者なし、2ボール1ストライクの場面で、左中間へサヨナラ本塁打を放ちました。

この試合は、福岡ソフトバンクが序盤にあげた2点のリードを一度は逆転されましたが、7回裏に追いつき、延長戦へともつれ込みました。松田選手のサヨナラ本塁打は、チームの勝率を5割に戻す貴重な一打となりました(パ・リーグ今季初のサヨナラ試合)。松田選手のサヨナラ打は通算6本目。2013年3・4月度以来、2度目の受賞となりました。(2011年と2014年には年間大賞を受賞)。

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。



*Nippon Professional Baseball Organization*

MITA BELLJU BLDG.11F

5-36-7, SHIBA, MINATO-KU, TOKYO 108-0014 JAPAN

T: +81-3-6400-1189 F: +81-3-6400-1190 Hp: www.npb.or.jp



(参考)過去の受賞選手

【月間「スカパー！ サヨナラ賞」】

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	中村 紀洋 (DeNA)	田中 賢介 (日本ハム)
5月度	森野 将彦 (中日)	A.バルディリス (オリックス)
6月度	和田 一浩 (中日)	M.ホフパワー (日本ハム)
7月度	石原 慶幸 (広島)	柘田 慎太郎 (楽天)
8月度	阿部 慎之助 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	新井 良太 (阪神)	松井 稼頭央 (楽天)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	畠山 和洋 (ヤクルト)	浅村 栄斗 (西武)
6月度	M. マートン (阪神)	高橋 信二 (オリックス)
7月度	丸 佳浩 (広島)	嶋 基宏 (楽天)
8月度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
9月度	石原 慶幸 (広島)	片岡 治大 (西武)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	B.エルドレッド (広島)	A.ジョーンズ (楽天)
5月度	梵 英心 (広島)	加藤 翔平 (ロッテ)
6月度	嶺井 博希 (DeNA)	今宮 健太 (ソフトバンク)
7月度	福留 孝介 (阪神)	斉藤 彰吾 (西武)
8月度	J. ロペス (巨人)	田村 龍弘 (ロッテ)
9月度	T. ブランコ (DeNA)	松井 稼頭央 (楽天)

【スカパー！ ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

受賞年	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009年度	亀井 義行 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
2010年度	天谷 宗一郎 (広島)	小久保 裕紀 (ソフトバンク)
2011年度	長野 久義 (巨人)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2012年度	和田 一浩 (中日)	中田 翔 (日本ハム)
2013年度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
2014年度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)

以上